



スピードメータ取付手順書

注意

- ・取付時は、バッテリーを取り外してください。
- ・背面クランプのナットを手で少し強く締め付けます。
- ・締めすぎると計器が破損します。締めすぎによる破損は保証の対象にはなりません。
- ・管類と継ぎ手の固定にガスケットボンドや接着剤は必要ありません。
- ・直径1mm以上の船舶用絶縁線を使用してください
- ・ワイヤの絶縁は、エンジンや排熱による融解や可動部品との干渉の恐れがないことを確認してください。

1. 船舶用の直径1mm 以上の絶縁線を使用してください。ランプアセンブリの接続部には、6mmの平端子(メス)を使用してください。
2. パイロットチューブアセンブリをとランサムに垂直に取付けます。その際プロペラ翼の先端から最低でも15cm以上離して取付けてください。吸入口は船底から38cm以上沈めて取付けます。キールやランナーの後ろに取付けますと、精度に影響が出ます。
3. 喫水面よりも高い位置に直径6.4mmの穴を開け、水管を通します。防水性のあるシーラントキャッププレートに塗布し、付属のボルトを締め付けます。パイロットに水管を取付けます。その際、接着剤、シーラント等は必要ありません。
4. 水管をボートのガンネルの中に沿って配管させます。急な角度を付けたり、ねじれ、その他水管が潰れが無いよう気を付けます。留め具で、水管を一定間隔で留めます(水管を挟まないよう注意)。船首から船尾に向けて緩やかに傾斜を付けて配管することで、水が残ることを防ぐことができます。余分な水管を巻いたりせず、適当な長さに切ってください。
5. コンソールに直径53mm の穴を開け、背面クランプでフュエルメータを取り付けます。必要に応じて幅4.3mm、深さ2.8mmの溝を切り、取付けの際の目印にします。
6. コンソールにスピードメータを取付け後、水管を切り(若干の余分を残して)スピードメータ背面のニップルに差し込みます。
7. ランプアセンブリ(ねじって外すタイプ)の横にある平端子(+) (-) に照明回路のプラス側(+) 及びマイナス(-) と接続します。その後バッテリーを再接続させます。

注：電球を交換する場合は、ランプアセンブリを反時計方向に1/8回転まわすと、電球を取外すことができます。GE No.194の電球を使用してください。

